

「第7回 応用地質技術入門講座—オンライン—」開催のお知らせ

主催：応用地質学教育普及委員会

日 時：2021年7月31日（土）・同8月7日（土） 半日*2日間（両日参加が原則）
13:00~17:45 CPDH 8.0 予定

目 的：若手技術者を対象とし、社会と応用地質学に関する関係、ボーリングや各種試験など地質調査方法の概要、地質図作成の基本について講義を通じて学び、簡易な地形および地質断面図作成の演習を行って、初歩的な応用地質技術の習得を目指します。

募 集 対 象：入社5年目程度までの経歴で、現場地質調査等の経験があまりない技術者、あるいは応用地質技術に関連した知識を身に着けたい技術者や、今後この分野への取組みを目指す学生、およびそれと同等な研究者を対象としています。

講座の内容と講師：

下記の講義および演習を2日間（各午後半日）で実施します。

- A-1 応用地質学という分野の意義と社会的位置づけ : 横田 修一郎（元・島根大学）
 - A-2 社会課題に応えるための地質調査-目的と内容 : 横田 修一郎
 - B-1 ボーリング・コア観察とボーリング柱状図の作成 : 松澤 真（深田地質研究所）
 - B-2 ボーリング柱状図に基づく地質断面図作成 : 大谷 晃（八千代エンジニアリング）
 - C-1 ボーリング孔からの試料採取とそれをういた室内試験 : 戸邊 勇人（鹿島建設）
 - D-1 ボーリング孔を用いた各種の試験・計測方法の概要 : 法橋 亮（建設技術研究所）
 - E-1 応用地質分野における地質図作成の基本、および斜面や掘削面の調査と表現
: 西柳 良平（地圏総合コンサルタント）
 - F-1 地質調査結果の取りまとめと表現、地形および地質断面図の作成 : 小俣 雅志（パスコ）
- 【演習—班別指導】 地形・地質断面図の作成：各講師、および情野隆、清水公二、武田和久

定 員：30名（定員になり次第締め切り、応募多数の場合、次回開催をご案内します）

申込締切・方法：2021年7月27日（火）

日本応用地質学会事務局にメールで申し込みください。①氏名、②所属、③連絡先、④下記 A-C 区分。また、演習の班分け参考とするため、⑤これまで地質調査関連授業や業務を履修、および従事した概略累計年数をお知らせください。上記個人情報については、学会指針に沿って情報管理を行います。

一般社団法人 日本応用地質学会 事務局 E-mail: office@jseg.or.jp

参加費： A. 会 員 2,000円（個人会員のみ、賛助企業所属会員は非該当）
B. 非会員 8,000円（開催日までに入会される方は、会員価格です）*
C. 学 生 無 料

* 入会案内=https://www.jseg.or.jp/01-information/pdf/nyuukai-annai_200518.pdf

事前に下記口座へ振り込みをお願いします。受付連絡後に Zoom の ID ほかを送ります。

口座名義人： 一般社団法人日本応用地質学会 シヤ)ニホンオウヨウチシツカ`ツカイ

振 込 先： みずほ銀行 九段支店 (普)1407317

三井住友銀行 神田支店 (普)2476599

問 合 せ 先：(応用地質学教育普及委員会 第7回 入門講座担当)

(株)建設技術研究所 東京本社地圏環境部 法橋 亮 E-Mail: ryo-houhashi@ctie.co.jp